

第 5 次総合計画改定事業 総合計画の構成項目について

【全体構成】

第 1 編 序論	第 2 編 基本構想	第 3 編 基本計画
1 総合計画の改定にあたって	1 まちづくりの基本方針	1 基本指標
2 上越市の成立ち	2 将来像実現に向けたまちづくり重点戦略	2 重点プロジェクトの推進
3 上越市を取り巻く情勢	3 施策の大綱（基本政策）	3 分野別計画
4 上越市のまちづくりの課題	4 都市構造と土地利用構想	4 地域別整備計画
	5 地域別構想	5 計画の推進にあたって

第 1 編 序論

1 総合計画の改定にあたって

（ 1 ）計画改定の趣旨

- ・今回の計画改定の趣旨や必要性について記述する。

（ 2 ）計画改定の位置付け

- ・今回の改定した計画の位置付け・役割について記述する。

（ 3 ）計画の構成と期間

- ・基本構想・基本計画の構成及び期間について記述する。

2 上越市の成立ち

（ 1 ）位置・地勢（空間軸）

- ・上越市の位置・地勢や、新潟県、日本、北東アジアにおける上越市の位置付けについて記述する。

（ 2 ）歴史・文化（時間軸）

- ・先史から現在に至るまでの上越市の歴史を振り返り、地域の成り立ちについて記述する。

3 上越市を取り巻く情勢

（ 1 ）上越市を取り巻く時代潮流

- ・上越市を取り巻く社会経済情勢の変化など時代潮流について記述する。

（ 2 ）市民ニーズの状況

- ・平成 17 年度に実施した「市民の声アンケート」からみた市民ニーズ等について記述する。

（ 3 ）上越市の地域特性と潜在力

- ・地域資源など上越市の特性や、今後の発展の力となる要素について記述する。

4 上越市のまちづくりの課題

(1) 基本的視点

- ・まちづくりの課題を考える上での基本的視点について記述する。

(2) 上越市のまちづくりの課題

- ・時代背景や地域特性を踏まえた、今後の上越市のまちづくりの課題について記述する。

(3) 今後のまちづくりの方向性

- ・上越市を取り巻く情勢から導き出される、まちづくりの課題への対応方向について記述する。

第2編 基本構想

1 まちづくりの基本方針

(1) まちづくりの基本理念

- ・上越市が目指すべきまちづくりの基本理念（又は都市コンセプト）について定める。

《参考》

名称	内容
上越市第5次総合計画 (H16.3)	・共に創る自主自立のまちづくり ・育み、つなげる、そして輝き続けるまちづくり
新市建設計画(H16.7)	・豊かさ、安らぎ、快適な生活を市民が支えあう自主自立のまち
↓	
総合計画市民会議 素案 (H18.7)	・みんなでまちを創っていく ・市民のつながり、支えあいを高めていく ・豊かさ、安らぎを育み、次世代につなげていく

(2) 都市の将来像

- ・計画期間の中で、上越市が目指すべき都市の将来像をキャッチフレーズとして定める。

将来像のパターン：
ケース1 まちの地勢的な特性を強調
ケース2 まちづくりの方向性を強調
ケース3 と の融合パターン

《参考》

名称	内容
上越市第5次総合計画 (H16.3)	・みんなで創る元気都市・上越 ・みどり・人 とともに育む安全・安心で快適な生活環境都市・上越 まちづくりの方向性を強調したケース2のパターン
新市建設計画 (H16.7)	・海に山に大地に なりわいと文化あふれる 共生都市上越 地勢的特性を踏まえ、地域づくりの3要素(自然・産業・生活文化)とまちづくりの方向性を盛り込んだケース3のパターン
旧13町村	・安塚町「日本一の福祉のまち」 ・浦川原村「元気でオシャレな快適生活村」 ・大島村「美しい日本のふるさと」

	<ul style="list-style-type: none"> ・牧村「詩情あふれる安らぎの里 共に暮らし、自由に生きる かがやく自然の中で」 ・柿崎町「ぬくもりと誇りに満ちた 生き活き柿崎」 ・大潟町「心なごむ潮さいのまち大潟」 ・頸城村「健やかな心 温かな地域 豊かな自然を育むまち 頸城」 ・吉川町「彩り豊かなまち・吉川」 ・中郷村「みんなで築こう 人・自然・笑顔輝く 緑の郷」 ・板倉町「あったかいね すてきだね 笑顔輝く町 いたくら」 ・清里村「心あたたく 住みやすい 新しい教育と農業で拓く里」 ・三和村「一人ひとりの元氣から協働によるくらしのにぎわいづくりへ」 ・名立町「みんなでつくろう、笑顔で暮らせる名立町」
総合計画市民会議 素案 (H18.7)	・海に山に大地に 輝きあふれる 自立都市・上越 ~安全・安心で快適なまちを目指して~

2 将来像実現に向けたまちづくり重点戦略

- ・上越市のまちづくりの課題に対応し、計画期間中に特に戦略的・優先的に取り組むべき分野横断的な政策を「まちづくり重点戦略」と位置付け、その基本方向について記述する。
各戦略に基づくプロジェクトは基本計画で記述する。

3 施策の大綱（基本政策）

- ・将来都市像の実現に向けて、計画期間中に取り組むべき各分野の基本目標や政策の基本的な方針（施策の大綱）について記述する。

《参考》

分野	上越市第5次総合計画 (H16.3) の基本目標	新市建設計画 (H16.7) の柱立て	総合計画市民会議 素案 (H18.7) の基本目標
生活環境分野	・助けあい、支えあい ともにつくる安全・安心なまち	・豊かな自然と共生する循環型のまちづくり	・助け合い、支えあい、ともにつくる安全・安心なまち
健康福祉分野		・地域で支える健康・福祉のまちづくり	
産業経済分野	・人・もの・情報が行き交う活力あふれる元気なまち	・なりわいあふれ活力のあるまちづくり	・人・もの・情報が行き交う、なりわいあふれ、活力あるまち
教育文化分野	・人と人がふれあい、豊かさを育て、高めあえるまち	・豊かな心を共にはぐくむ文化と教育のまちづくり	・人と人とがふれあい、心の豊かさを育て、高めあえるまち
都市整備分野	・歴史、文化、自然をつなぎ、快適な暮らしを創造できるまち	・地域の個性（特性）をいかし、交流・発展を支援するまちづくり	・自然、歴史、文化をつなぎ、快適な暮らしを創造できるまち
市民のまちづくり分野	・みんなで創るまち 協働のまち	・地域コミュニティなどをいかした協働のまちづくり	・市民参加・参画と協働でつくるまち
行財政分野		(行政運営) ・支所の設置によるネットワーク型行政体制の整備 ・住民との協調と連携を通じた行政運営 (財政運営) ・持続可能な財政運営	

4 都市構造と土地利用構想

(1) 基本的視点

- ・上越市の土地利用・都市構造(都市機能)を考える上での基本的視点について記述する。

(2) 利用区分別の基本方針

- ・利用区分(地目)別の土地利用の基本的な考え方について記述する。
(検討例)住宅ゾーン、工業ゾーン、商業ゾーン、農用地ゾーン、森林ゾーン 等

(3) エリア別の土地利用方針

- ・市内を地勢の類似性や広がりに基づくエリアに分類し、各エリアの土地利用の方向性について記述する。
(検討例)「市街地」、「田園地域」、「中山間地域」 等

(4) 都市空間軸の形成

- ・上記(1)から(3)を踏まえ、都市の骨格となる都市軸や拠点等について記述する。

5 地域別構想

- ・地域の個性・特性を活かしたまちづくりを行うため、各地域のまちづくりの方向性について記述する。

(1) 合併前の上越市

- * 地域区分については検討中

(2) 地域自治区

- ・13の地域自治区毎に記述する。

第3編 基本計画

基本構想で定めた将来都市像の実現に向け、具体的な施策や事業を盛り込んだ基本計画を定める。

1 基本指標

- ・基本計画の前提となる人口フレーム、財政フレームについて記述する。

人口フレームの考え方： **ケース1** 単純推計型

ケース2 単純推計型 + 政策人口上乘せ型

本計画では、目標値とは捉えずに、全ての施策の基本指標として取り扱う。

2 重点プロジェクトの推進

- ・基本構想に定める「まちづくり重点戦略」に基づき、計画期間内において各戦略の実現に向け、重点的に取り組むプロジェクトについて記述する。

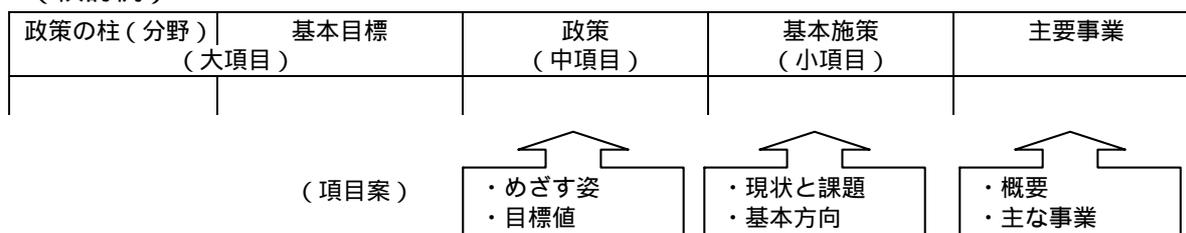
(検討例)

戦略名	プロジェクト名	主要事業
戦略	プロジェクト 『プロジェクト』	《主要事業》 1. 2. x x x x

3 分野別計画

- ・基本構想に定める施策の大綱に基づき、まちづくりの基本目標を実現するため、必要となる施策を分野別に体系的に整理する。

(検討例)



4 地域別整備計画

- ・基本構想に定める地域別構想に基づき、各地域の特性や現状・課題、地域の将来像とそれを実現するための基本方向、主要事業等について整理する。

5 計画の推進にあたって

- ・基本計画の実効性を確保し、事業を円滑に推進するための推進の視点と、そのための進捗管理体制について記述する。

資料編

1 策定経過

2 総合計画審議会

- ・諮問、答申、委員名簿、条例

3 策定体制

4 市民会議

- ・概要、検討素案

5 各種データ

- ・人口、産業、中期財政計画
- ・北陸新幹線沿線都市のデータ比較 等

6 用語解説

